

2026年4月28日

休眠預金活用事業 2025年度通常枠  
「ケアリーバーに対する食料支援モデル構築事業」審査結果のご報告

一般社団法人全国フードバンク推進協議会は、一般財団日本民間公益活動連帯機（JANPIA）が実施する2025年度通常枠において、資金分配団体として公募した「ケアリーバーに対する食料支援モデル構築事業」の実行団体の審査結果を、下記の通りご報告いたします。

記

1 応募状況について

公募期間：2025年12月8日から2026年1月9日

説明会参加団体数：30団体

応募総数：18団体

2 審査委員会について

(1) 審査方法

外部審査委員会を設置し、各審査委員が書類審査を実施。各審査員からの書類審査の結果を集約し、一次審査通過団体と審査委員との面談を経て、審査委員会において採択団体を決定。

(2) 審査委員会開催日

一次審査会 2026年2月9日

二次審査会 2026年2月19日

(3) 審査基準

ガバナンス・コンプライアンス	包括的支援プログラムに示す事業を公正かつ適確に遂行できるガバナンス・コンプライアンス体制等を備えているか
事業の妥当性	事業対象となる社会課題について、問題構造の把握が十分に行われているか、また、解決したい社会課題に対して事業計画（課題の設定、目的、事業内容）が妥当であるか
実行可能性	業務実施体制や計画、予算が適切か 毎月1回以上、資金分配団体に対して進捗報告をすることのできる体制を整えているか
継続性	助成終了後の計画（支援期間、出口戦略や工程等）が具体的かつ現実的か
先駆性（革新性）	社会の新しい価値の創造、仕組みづくりに寄与するか

波及効果	事業から得られた学びが組織や地域、分野を超えて社会課題の解決につながることを期待できるか
連携と対話	多様な関係者との協働、事業の準備段階から終了後までの体系的な対話が想定されているか
過年度、または現在実施中の休眠預金事業の評価	過去に全国フードバンク推進協議会が実施した休眠預金等活用事業に採択されたことのある、または現在採択されている団体については、当該事業の目標達成度や現在の取り組み状況、実施体制等は本申請事業の評価に反映する。

### 3 審査結果について

外部審査委員会による審査の結果、4団体を助成対象として採択しました。

採択団体等の詳細は以下の通りです。

採択団体と助成額（順不同）

団体名	所在地	申請事業名（主）（副）	助成額	採択理由
認定特定非営利活動法人 フードバンク湘南	神奈川県	（主）ケアリーバーへ様々な 形で支援を行う事業	19,752,460 円  （内訳） 直接事業費：19,452,460 円 管理的経費：0 円 評価関連経費：300,000 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食料支援に企業連携による就労支援を掛け合わせたユニークな着眼点は、他団体にはない社会的意義があり、高く評価します。</li> <li>・既存の食料支援のノウハウを活かした着実な事業実施を期待します。</li> <li>・就労支援としての企業連携については、実行団体にとっても新たな取り組みであるため、事業開始前の段階で連携企業の開拓計画を具体化するとともに、担当者の具体的な役割を明確にしてください。</li> </ul>
特定非営利活動法人 shining	三重県	（主）ケアリーバー・困窮に よる若者の食支援プロジェクト	20,025,000 円  （内訳） 直接事業費：17,025,000 円 管理的経費：2,700,000 円 評価関連経費：300,000 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の福祉事業や定時制高校におけるカフェ運営、里親、社会福祉協議会との連携を通じた事業計画については、実効性の高い取組である点を評価します。</li> <li>・三重県内を網羅する活動計画は、既存のネットワークを活用することで社会的インパクトを生むポテンシャルを持っており、地域におけるケアリーバー支援の新たなモデルとなることを期待します。</li> <li>・採択にあたっては、人件費の使途と業務量の妥当性を再精査するとともに、食品の取扱重量拡大に向けた具体的な活動を計画に盛り込むことを条件とする。あわせて、受益者の地理的分布を想定した最適な連携先の選定やプロセスの再検討を行い、円滑な支援体制が構築されることを期待します。</li> </ul>

団体名	所在地	申請事業名（主）（副）	助成額	採択理由
特定非営利活動法人フードバンク山口	山口県	（主）フードバンク山口「食のつながりプロジェクト」	13,397,540 円 （内訳） 直接事業費：11,456,840 円 管理的経費：1,640,700 円 評価関連経費：300,000 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の支援実績に基づく的確な課題把握や、支援機関、福祉施設、支援団体との連携を基盤とした仕組みについて、実効性の高い取組である点を高く評価します。</li> <li>・地域における先駆的な支援モデルとして、地域ネットワークを牽引する大きな役割を期待します。</li> <li>・一方で、事業計画における支援目標の数値は、他の採択団体に対して低い目標値に留まっています。そのため、採択にあたっては「支援件数」および「支援重量」の目標値を引き上げることを条件とします。</li> </ul>
特定非営利活動法人フードバンク北九州ライフアゲイン	福岡県	（主）食料支援を入口としたケアリーバーの孤立防止と多機関連携モデルの構築	20,025,000 円 （内訳） 直接事業費：18,357,700 円 管理的経費：1,367,300 円 評価関連経費：300,000 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の支援実績に基づく的確な課題把握や、支援機関、福祉施設、支援団体との連携を基盤とした仕組みについて、実効性の高い取組である点を高く評価します。</li> <li>・先行して実施したモデル的なケアリーバー支援事業のさらなる深化に期待します。</li> <li>・また、資金分配団体としても本事業の全国的な普及を目指していることから、貴団体の事業実施により得られたノウハウの蓄積及び体系化を図り、第三者が活用しやすい形で取りまとめることにより、全国的な普及にも協力されることを期待します。</li> </ul>

助成総額：73,200,000 円

（助成額の算定根拠）

助成額は実行団体よりご提出いただいた事業計画書・資金計画書に基づき算定しています。

以上